

プレスリリース

2024年6月26日
Tokyo Gendai 広報事務局

まもなく開催の国際アートフェア Tokyo Gendai、 Art Talks に登壇する豪華スピーカーを発表！

前売券は7月4日（木）まで [ArtSticker](#) にて販売中

- ・昨年度も人気を博したプログラム「Art Talks」。今年は8つのセッションを開催
- ・第一線で活躍する登壇者を招き、現代アートの潮流や社会情勢の現在地といった、多岐にわたるテーマを異なる視点で議論

国内外の著名ギャラリーが一堂に会する世界水準の国際アートフェア Tokyo Gendai（東京現代）は、会期中に開催されるトークプログラム「Art Talks」の登壇者および各セッション詳細を公開しました。Art Talks は、昨年度に人気を博した注目のプログラムの一つで、今回は8つのセッションを設けています。各セッションに第一線で活躍する登壇者をお招きし、現代アートの潮流や社会情勢の現在地といった多岐にわたるテーマを異なる視点で掘り下げます。

■ 現代アート分野の第一線で活躍する豪華メンバーが登壇決定

Art Talks では、アーティストやキュレーターから、美術館、ギャラリー、メディア、芸術文化財団、研究者に至るまで、現代アートの第一線で活躍するキーパーソン 20 人をお招きし、計 8 つのセッションを開催します。現代アートの「今」と「未来」を異なる視点で捉えて発話をしたときに、どのような可能性が切り拓かれていくのか。豪華メンバーが一堂に会して生まれるシナジーをお楽しみいただけるのは、Tokyo Gendai ならではのプログラムになっています。

日時		プログラム
7月5日 (金)	12:00～ 13:00	セッション 1 ダイアログ：アートと建築 大林 剛郎（株式会社大林組 取締役会長 兼 取締役会議長）



		藤本 壮介 (建築家)
	14:00～ 15:00	セッション 2 アジアのアニメーションアートの美学とポリテクス 長谷川 祐子 (金沢 21 世紀美術館 館長 国際文化会館 アートデザイン部門 プログラムディレクター) ルー ヤン (アーティスト)
	16:30～ 17:30	セッション 3 カルダー・エフェクト アレクサンダー S.C. ロウワー (カルダー財団 理事長) マーク グリムシャー (Pace ギャラリー CEO) 片岡 真実 (森美術館 館長)
7月6日 (土)	12:00～ 13:00	セッション 4 すべては繊細なつながりを持っている スージュン イ (韓国国立現代美術館 キュレーター) サリーナ サッタボン (アーティスト) 名古 摩耶 (ARTnews JAPAN 編集長)
	14:00～ 15:00	セッション 5 アーティストと共につくる未来：浅井裕介×横浜美術館 蔵屋 美香 (横浜美術館館長、横浜トリエンナーレ組織委員会総合ディレク ター) 浅井 裕介 (アーティスト)
	16:00～ 17:00	セッション 6 インスピレーションとしてのパラドックス：技術的順応としての芸術実践 カールステン ニコライ (アーティスト、ミュージシャン名 アルヴァ ノト) 真鍋 大度 (アーティスト、プログラマ、DJ) 内田 まほろ (キュレーター・JR 東日本文化創造財団 TAKANAWA GATEWAY CITY 文化創造棟準備室室長)
7月7日 (日)	13:00～ 14:00	セッション 7 ブラジルから読み解くアートシーンの新潮流 田口 美和 (タグチアートコレクション共同代表) 木村 絵理子 (弘前れんが倉庫美術館 館長) ペドロ エルバー (早稲田大学 教授)
	15:00～ 16:00	セッション 8 Art & Lifestyle アーティストトーク：三嶋りつ恵 三嶋 りつ恵 (アーティスト) 石田 潤 (『GQ JAPAN』ヘッド・オブ・エディトリアル・コンテンツ)

■ ギャラリー展示や各種プログラムで多様なアート体験へ没入できる 3 日間

Tokyo Gendai では、Art Talks 以外にもギャラリー展示や充実のアートプログラムを設けており、さまざまなアート体験をお楽しみいただけます。ギャラリー展示では、世界から約 70 のギャラリーが集結し、国内外の著名なアーティストから新進気鋭のアーティストまでの作品が展示・販売されます。また、パブリックプログラムとしては、女性アーティストの作品展示 **Tsubomi 'Flower Bud'** や、奈良美智をはじめギャラリーを代表する作家 5 人による大規模なインスタレーション展示 **Sato 'Meadow'**、芸術文化財団による特別ショーケースを楽しめる **Ne 'Root'** など、Tokyo Gendai でしか味わえない作品展示は圧巻です。さらに今回初の試みとして、出展作家による子どもの自由な自己表現を促すアートワークショップ **IntoArt** も開催し、ユニークなアート学習体験も提供します。^{※1}

Art Talks を含む各プログラムに関する詳細は、[こちらの](#)プレスリリースをご覧ください。

■Tokyo Gendai (東京現代) について

Tokyo Gendai は、国際的に著名な現代アートギャラリーが一堂に会して、アート作品の展示・販売を行う世界レベルのフェアで、2023 年 7 月に初開催されました。アート作品の販売だけでなく、日本と世界のアートシーンをつなぎ、ギャラリーやアーティスト、コレクターやオーディエンスといった幅広いアートコミュニティが集うプラットフォームとして、新たな視点やアイデアの共有を促進します。本フェアでは、ギャラリーによる展示だけでなく、特設の展覧会やアートトーク、インスタレーションといったパブリックプログラム、そして日本各地の美術館と連携したオープニングイベントやアーティストスタジオ訪問などの招待客向けプログラムも併催され、多角的なアート体験を提供します。

【第 2 回 Tokyo Gendai 開催概要】

開催日時	2024 年 7 月 5 日 (金) - 7 日 (日) ※招待客向けプレビューおよびヴェルニサージュは 7 月 4 日 (木) に開催
開催場所	横浜国際平和会議場 (パシフィコ横浜) 展示ホール C/D
チケット販売	ArtSticker にて販売中 ●前売券 (2024 年 5 月 24 日 - 7 月 4 日) 大人 3,500 円、学生・障がいのある方 2,100 円 ●当日券 (2024 年 7 月 5 日 - 7 月 7 日) 大人 4,500 円、学生・障がいのある方 2,700 円 ●ヴェルニサージュ当日券 8,000 円 ※小学生以下のお子様は無料
主催	The Art Assembly
公式ウェブサイト	https://tokyogendai.com/ja/

■ The Art Assembly について

The Art Assembly は、アジア太平洋地域のメジャーなアートフェア Tokyo Gendai（日本）、Taipei Dangdai（台湾）、ART SG（シンガポール）を運営する英国の団体です。アートフェアの主催者として世界の第一線で活躍する、サンディ・アングス（Sandy Angus）、ティム・エッチェルズ（Tim Etchells）、マグナス・レンフリュー（Magnus Renfrew）の3人により創設されました。アートフェアの開催を通じて、地域性を生かしつつ、世界レベルのアート体験をコミュニティに提供するとともに、美術関係者やコレクター、オーディエンスなど、アートコミュニティのさまざまなステークホルダーをつなぐ場を創出し、長期的な関係構築に寄与します。

■ SMBC グループについて

SMBC グループには、時代とともに芸術活動を支えてきた長い歴史があり、これまでも各種イベントへの協賛や、本部ビルを活用したアート作品の展示などを通じて、アーティストの表現活動支援や、身近に作品を感じていただける機会の提供に努めてまいりました。また、現在の中期経営計画においても「幸せな成長への貢献」を掲げ、社会的価値の創出に注力しております。SMBC グループは、これからもアートの魅力を広くお伝えし、社会全体の幸せな成長の実現に貢献してまいります。

※1：ワークショップは事前予約制となる予定

■ Appendix: 主催者プロフィール

Tokyo Gendai 共同創設者 マグナス・レンフリュー (Magnus Renfrew)



20年前から国際アートの世界で活躍し、この10年間はアジアに拠点を置いています。ART HK: Hong Kong International Art Fair (2007年～2012年)とArt Basel in Hong Kong (2012年～2014年)のファウンディングディレクターを務め、Taipei Dangdaiの共同ディレクターとART SGの共同設立者でもあります。アートの世界で最も影響力のある100人の一人として、ArtReview誌が選ぶPower 100に二度ランクインしました。2013年には、アジアでアートシーンを築いたことが認められ、世界経済フォーラムによってYoung Global Leaderに選出されました。

Tokyo Gendai フェアディレクター 高根 枝里



第一線で活躍する世界的なアーティストやコレクターのアートコンサルタントとして活動しながら、Google Arts & Cultureの日本の担当を4年間担当。「セゾンアートギャラリー (SEZON ART GALLERY)」のアートディレクターを勤めるなど、日本のアートセクターにおいて豊かな経験を有しています。また、Tokyo FMのラジオ番組では、『サステナ＊デイズ』の司会を務めていました。約13年在住していたニューヨークでは、国際交流基金 (Japan Foundation) に勤務し、アメリカにおけるアート関連の非営利団体への資金提供に尽力しました。

■ Appendix: オフィシャルパートナー一覧

Principal Partner	: SMBC グループ
Official Premium Partner	: DIOR
Official Vehicle Partner	: RANGE ROVER
Official Champagne Partner	: ポメリー
Official Wine Partner	: ペンフォールズ

- Official Whisky Partner : サントリーウイスキー響
 Official Crystal Partner : リリック
 Official Hotel Partner : InterContinental Yokohama Grand
 InterContinental Yokohama Pier 8
 Official Fair Partner : 寺田倉庫
 Gotoschool
 ドーバー ストリート マーケット ギンザ
 Official Lounge Partner : TIME & STYLE
 Official Media Partner : コンデナスト・ジャパン

■ Appendix: 参加ギャラリー一覧^{*2*3}

【Galleries】

A Lighthouse called Kanata (東京)	MAKI Gallery (東京)
Almine Rech (パリ、ブリュッセル、ロンドン、 ニューヨーク、上海、モナコ)	MISA SHIN GALLERY (東京)
Art Front Gallery (東京)	Mizuma Art Gallery (東京、シンガポール)
BLUM (ロサンゼルス、ニューヨーク、東京)	NANZUKA (東京)
Ceysson & Bénétière (サンテティエヌ、パリ、 リヨン、ルクセンブルク、ジュネーブ、ニューヨーク、パネ リ、東京)	nca nichido contemporary art (東京、名 古屋、福岡、パリ)
Each Modern (台北)	Over the Influence (香港、ロサンゼルス、バン コク)
◎ Galerie EIGEN + ART (ライブツヒ、ベルリン) ◎	Pace Gallery (ニューヨーク、ロンドン、ソウル、ジ ュネーブ、香港、ロサンゼルス、東京)
galerie frank elbaz (パリ)	Perrotin (東京、パリ、香港、ニューヨーク、ソウ ル、上海、ロサンゼルス)
◎ Gallery EXIT (香港)	Polígrafa Obra Gráfica (バルセロナ)
◎ Gallery Rosenfeld (ロンドン)	Sadie Coles HQ (ロンドン)
GALLERY SIDE 2 (東京)	SCAI THE BATHHOUSE (谷中、六本木、天 王洲)
◎ imura art gallery (京都)	ShugoArts (東京)
Kaikai Kiki Gallery (東京)	SPURS Gallery (北京)
Kamakura Gallery (鎌倉)	Sundaram Tagore Gallery (ニューヨーク、シ ンガポール、ロンドン)
KOSAKU KANECHIKA (東京)	Taka Ishii Gallery (東京、京都、前橋)
KOTARO NUKAGA (東京)	Takuro Someya Contemporary Art (東 京)
◎ Kwai Fung Hin Art Gallery (香港)	Tang Contemporary Art (北京、香港、ソウ ル、バンコク)
MAHO KUBOTA GALLERY (東京)	TARO NASU (東京)
	Wada Fine Arts Y++ (東京)

【Hana】

◎ Alison Jacques (ロンドン)	PARCEL (東京)
ANOMALY (東京)	Phillida Reid (ロンドン)

◎ BLANKgallery (上海、東京)	◎ Retro Africa (ナイジェリア - アブジャ)
Gallery 38 (東京)	rin art association (群馬)
◎ Gallery Nosco (ブリュッセル)	◎ SAC Gallery (バンコク)
GALLERY TARGET (東京)	The Drawing Room (フィリピン - マカティ)
◎ HARUKAITO by ISLAND (東京、熱海)	◎ THE PILL® (イスタンブール、パリ)
HILLSIDE GALLERY (東京)	Tomio Koyama Gallery (東京)
MISAKO&ROSEN (東京) / The	◎ Unit 17 (バンクーバー)
Green Gallery (ウイコンシン州)	
◎ MOU PROJECTS (香港)	◎ VIN VIN Viena / Naples (ウィーン、ナポリ)
◎ MTK Contemporary Art (京都)	◎ Yutaka Kikutake Gallery (東京)
◎ Nan Ke Gallery (上海)	

【Eda】

◎ 193 Gallery (パリ)	◎ PYO Gallery (ソウル)
◎ Althuis Hofland Fine Arts (アムステルダム)	The Columns Gallery (韓国 - 城南市)
◎ Keteleer Gallery (アントワープ)	◎ The Page Gallery (ソウル)
◎ LEE&BAE (釜山)	◎ VETA by Fer Francés (マドリード)

※2：出展ギャラリーはアルファベット順で記載

※3：◎ = 初出展